

栃木市監査委員告示第4号

地方自治法第199条第1項及び第4項の規定による定例監査を、都市監査基準に準拠して実施したので、同条第9項の規定によりその結果を次のとおり公表いたします。

令和元年7月12日

栃木市監査委員 藤 沼 康 雄

栃木市監査委員 茂 呂 健 市

1. 監査の実施日 令和元年6月27日

2. 監査の対象 生活環境部

市民生活課 交通防犯課 保険医療課

環境課 斎場整備室 人権・男女共同参画課

大平市民生活課 藤岡市民生活課

都賀市民生活課 西方市民生活課

岩舟市民生活課

3. 監査の方法

令和元年5月末日までに執行された事務事業について、関係する帳簿類、証ひょう書類の提出を求め、その効率性と適法性等を照査、検討し、関係職員の説明を聴取して実施した。

予算の執行状況については、平成30年度の執行状況を記載した。

4. 監査の結果

次のとおり

生活環境部

◎ 市民生活課

1. 事務組織及び職員

市民生活課には3係が置かれ、課長ほか19名でそれぞれ事務を分掌している。

2. 事務事業の実施状況

市民生活係では、相談事業、消費者行政事業等が行われている。

戸籍係では、戸籍事務、人口動態統計事務等が行われている。

市民係では、中長期在留者住居地届出等事務、登録型本人通知制度事務、窓口一般事務、住民情報管理事務、旅券事務、証明書コンビニ交付システム事業、個人番号カード交付事業等が行われている。

3. 予算の執行状況

一般会計の歳入は、予算現額 75,047,000 円に対し、収入済額 67,083,511 円で 89.39%の収入率である。

その主なものは、斎場使用料、霊柩自動車使用料、戸籍手数料、住民基本台帳手数料、印鑑証明等手数料、個人番号カード交付事業費補助金である。

一般会計の歳出は、予算現額 120,091,000 円に対し、支出負担行為額 110,472,819 円で 91.99%の執行率である。

その主なものは、消費生活相談員等報酬、臨時職員賃金、戸籍システム保守委託料、戸籍システム機器賃借料、住民情報管理電算処理委託料、TASKソフトウェア使用料、個人番号カード交付事業費補助金である。

一般会計の歳入（繰越明許）は、予算現額 18,616,000 円に対し、収入済額 5,570,000 円で 29.92%の収入率である。

その内容は、個人番号カード交付事業費補助金である。

一般会計の歳出（繰越明許）は、予算現額 18,616,000 円に対し、支出負担行為額 6,166,000 円で 33.12%の執行率である。

その内容は、個人番号カード交付事業費補助金である。

なお、予算の執行は適正に行われており、その関係する帳簿、書類等は適正に処理されていた。

◎ 交通防犯課

1. 事務組織及び職員

交通防犯課には2係が置かれ、課長ほか8名でそれぞれ事務を分掌している。

2. 事務事業の実施状況

交通防犯係では、交通安全運動事業、交通安全教育事業、交通指導員活動事業、防犯対策事業等が行われている。

公共交通対策係では、ふれあいバス運行事業、蔵タク運行事業等が行われている。

3. 予算の執行状況

一般会計の歳入は、予算現額 10,541,000 円に対し、収入済額 11,464,160 円で 108.76%の収入率である。

その内容は、地域公共交通調査事業補助金、蔵タク運行事業者運賃外収入等である。

一般会計の歳出は、予算現額 473,140,000 円に対し、支出負担行為額 460,436,611 円で 97.32%の執行率である。

その主なものは、交通指導員報酬、ふれあいバス運行補助金、蔵タク予約センターオペレーター報酬、蔵タク運行補助金、防犯灯電気料である。

なお、予算の執行は適正に行われており、その関係する帳簿、書類等は適正に処理されていた。

◎ 保険医療課

1. 事務組織及び職員

保険医療課には3係が置かれ、課長ほか20名でそれぞれ事務を分掌している。

2. 事務事業の実施状況

国保係では、国民健康保険運営協議会事務、被保険者資格得喪事務、保険給付事務、国保事業費納付金事務、人間ドック検診事務等が行われている。

年金係では、国民年金請求事務、国民年金異動処理事務、国民年金免除申請受付事務等が行われている。

医療給付係では、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対する医療費助成事業、不妊治療助成事業、後期高齢者医療事務、後期高齢者医療健康診査事業、人間ドック検診事務、後期高齢者医療制度の啓発事務等が行われている。

3. 予算の執行状況

一般会計の歳入は、予算現額1,513,890,000円に対し、収入済額1,496,095,093円で98.82%の収入率である。

その主なものは、国民健康保険基盤安定負担金、国民年金事務委託金、後期高齢者医療基盤安定負担金、重度心身障がい者医療費補助金、こども医療対策費補助金である。

一般会計の歳出は、予算現額2,385,867,000円に対し、支出負担行為額2,340,981,236円で98.12%の執行率である。

その主なものは、後期高齢者医療広域連合負担金、重度心身障がい者医療費助成金、こども・妊産婦・ひとり親家庭医療費助成金である。

国民健康保険特別会計の歳入は、予算現額14,603,507,000円に対し、収入済額15,087,207,027円で103.31%の収入率である。

その主なものは、療養給付費等に係る県交付金、保険基盤安定繰入金、平成29年度決算剰余金である。

国民健康保険特別会計の歳出は、予算現額18,832,682,000円に対し、支出負担行為額18,647,859,670円で99.02%の執行率である。

その主なものは、一般・退職被保険者療養給付費、一般・退職被保険者高額療養費、保険財政調整基金積立金、一般後期高齢者支援金分国保事業費納付金である。

後期高齢者医療特別会計の歳入は、予算現額532,435,000円に対

し、収入済額 528,953,037 円で 99.35%の収入率である。

その主なものは人件費繰入金、後期高齢者医療基盤安定繰入金、健診事業広域連合負担金である。

後期高齢者医療特別会計の歳出は、予算現額 460,732,000 円に対し、支出負担行為額 453,456,361 円で 98.42%の執行率である。

その主なものは、健康診査委託料、後期高齢者医療保険基盤安定制度負担金である。

なお、予算の執行は適正に行われており、その関係する帳簿、書類等は適正に処理されていた。

◎ 環境課

1. 事務組織及び職員

環境課には5係が置かれ、課長ほか18名でそれぞれ事務を分掌している。

2. 事務事業の実施状況

環境政策係では、環境施策推進事業、ごみ減量化推進事業、資源物回収活動団体支援事業、狂犬病予防事業、犬猫不妊手術費補助事業等が行われている。

新エネルギー対策係では、住宅用太陽光発電システム等設置費補助事業、新エネルギー普及事業、市有施設屋根貸出し事業、再生可能エネルギー支援事業等が行われている。

環境保全係では、環境衛生事業、墓地に関する事業、霊きゅう車の運行・火葬・斎場の維持管理事業、土砂汚染等防止事業、大気保全関係業務、公害苦情処理業務等が行われている。

環境美化係では、地域クリーン推進員に関する事業、環境美化対策事業、一般廃棄物の収集運搬業務、不法投棄監視事業、公衆便所管理事業等が行われている。

クリーンプラザ係では、とちぎクリーンプラザ管理運営委託事業、とちぎクリーンプラザ管理運営経常事業、衛生センター管理運営委託事業、佐野地区衛生施設組合斎場負担金事業、佐野地区衛生施設組合し尿処理負担金事業等が行われている。

3. 予算の執行状況

一般会計の歳入は、予算現額 490,120,000 円に対し、収入済額 529,521,328 円で 108.04% の収入率である。

その主なものは、廃棄物処理手数料、資源有価物売却代、余剰電力売却代、ペットボトル有償入札拠出金である。

一般会計の歳出は、予算現額 2,030,327,000 円に対し、支出負担行為額 1,990,328,862 円で 98.03% の執行率である。

その主なものは、住宅用太陽光発電システム等補助金、斎場管理運営委託料、佐野地区衛生施設組合斎場負担金及びし尿処理負担金、ごみ収集等委託料、衛生センター包括的業務委託料、とちぎクリーンプラザ管理運営委託料である。

なお、予算の執行は適正に行われており、その関係する帳簿、書類等は適正に処理されていた。

◎ 斎場整備室

1. 事務組織及び職員

斎場整備室には1係が置かれ、室長ほか2名でそれぞれ事務を分掌している。

2. 事務事業の実施状況

斎場整備係では、斎場再整備事業、市道61095(153)号線道路改良事業等が行われている。

3. 予算の執行状況

一般会計の歳入は、予算現額1,000円に対し、収入済額3円で0.30%の収入率である。

その内容は、新斎場整備基金利子である。

一般会計の歳出は、予算現額49,134,000円に対し、支出負担行為額27,683,548円で56.34%の執行率である。

その主なものは、新斎場敷地内橋梁詳細設計業務委託料、進入路部・交差点部詳細設計業務委託料、地質調査業務委託料である。

なお、予算の執行は適正に行われており、その関係する帳簿、書類等は適正に処理されていた。

◎ 人権・男女共同参画課

1. 事務組織及び職員

人権・男女共同参画課には4係が置かれ、課長ほか11名でそれぞれ事務を分掌している。

2. 事務事業の実施状況

人権推進係では、人権問題対策推進事業、人権擁護事業等が行われている。

大平隣保館係では、隣保館運営事業、隣保館相談事業、隣保館管理事業、人権教育事業、集会所管理事業等が行われている。

厚生センター係では、厚生センター運営事業、人権教育事業、集会所管理事業、新栃木コミュニティ会館管理事業等が行われている。

男女共同参画係では、男女共同参画プラン推進事業、男女共同参画推進団体等活動支援事業、男女共生大学開催事業等が行われている。

3. 予算の執行状況

一般会計の歳入は、予算現額 15,413,000 円に対し、収入済額 15,332,511 円で 99.48% の収入率である。

その主なものは、隣保館運営等事業費補助金である。

一般会計の歳出は、予算現額 45,425,000 円に対し、支出負担行為額 42,228,395 円で 92.96% の執行率である。

その主なものは、人権啓発指導員等報酬、人権同和対策事業委託料、人権対策運動団体活動費補助金、集会所等施設電気料及び水道料である。

なお、予算の執行は適正に行われており、その関係する帳簿、書類等は適正に処理されていた。

◎ 大平市民生活課

1. 事務組織及び職員

大平市民生活課には3係が置かれ、課長ほか17名でそれぞれ事務を分掌している。

そのほか、地域包括ケア推進課職員1名が事務を兼任している。

2. 事務事業の実施状況

市民係では、諸証明等の交付・各種届出の受付・市税の収納等の窓口事務が行われている。

生活環境交通係では、市民相談事業、交通安全対策事業、公害対策事業、不法投棄対策事業、ごみ収集委託事業、環境美化対策事業、狂犬病予防事業等が行われている。

保健福祉係では、日本赤十字事業、身体障がい等関連証明書発行事務、自立支援医療（更生医療）給付事業、身体障害者手帳及び療育手帳交付等申請受付事務、福祉タクシー料金助成事業、赤ちゃん誕生祝金事業、児童手当支給事業、介護保険各種申請等受付事務、健康診査事業、予防接種事業等が行われている。

3. 予算の執行状況

一般会計の歳入は、予算現額 12,783,000 円に対し、収入済額 12,572,555 円で 98.35% の収入率である。

その主なものは、戸籍手数料、住民基本台帳手数料、印鑑証明等手数料、回収資源物売払収入である。

一般会計の歳出は、予算現額 1,255,000 円に対し、支出負担行為額 1,163,926 円で 92.74% の執行率である。

その主なものは、栃木市自然環境保全活動団体事業費補助金、交通安全教室委託料である。

なお、予算の執行は適正に行われており、その関係する帳簿、書類等は適正に処理されていた。

◎ 藤岡市民生活課

1. 事務組織及び職員

藤岡市民生活課には3係が置かれ、課長ほか13名でそれぞれ事務を分掌している。

そのほか、地域包括ケア推進課職員1名が事務を兼任している。

2. 事務事業の実施状況

市民係では、諸証明等の交付・各種届出の受付・市税の収納等の窓口事務、部屋出張所業務が行われている。

生活環境交通係では、市民相談事業、交通安全対策事業、公害対策事業、不法投棄対策事業、ごみ収集委託事業、環境美化対策事業、狂犬病予防事業、墓地管理事業等が行われている。

保健福祉係では、日本赤十字事業、身体障がい等関連証明書発行事務、自立支援医療（更生医療）給付事業、身体障害者手帳及び療育手帳交付等申請受付事務、福祉タクシー料金助成事業、赤ちゃん誕生祝金事業、児童手当支給事業、介護保険各種申請等受付事務、健康診査事業、予防接種事業等が行われている。

3. 予算の執行状況

一般会計の歳入は、予算現額 7,708,000 円に対し、収入済額 7,643,398 円で 99.16% の収入率である。

その主なものは、戸籍手数料、住民基本台帳手数料、印鑑証明等手数料、回収資源物売払収入である。

一般会計の歳出は、予算現額 3,161,000 円に対し、支出負担行為額 2,668,710 円で 84.43% の執行率である。

その主なものは、臨時職員賃金、部屋出張所電気料及び水道料である。

なお、予算の執行は適正に行われており、その関係する帳簿、書類等は適正に処理されていた。

◎ 都賀市民生活課

1. 事務組織及び職員

都賀市民生活課には3係が置かれ、課長ほか9名でそれぞれ事務を分掌している。

そのほか、地域包括ケア推進課職員1名が事務を兼任している。

2. 事務事業の実施状況

市民係では、諸証明等の交付・各種届出の受付・市税の収納等の窓口事務が行われている。

生活環境交通係では、市民相談事業、交通安全対策事業、公害対策事業、不法投棄対策事業、ごみ収集委託事業、環境美化対策事業、狂犬病予防事業等が行われている。

保健福祉係では、日本赤十字事業、身体障がい等関連証明書発行事務、自立支援医療（更生医療）給付事業、身体障害者手帳及び療育手帳交付等申請受付事務、福祉タクシー料金助成事業、赤ちゃん誕生祝金事業、児童手当支給事業、介護保険各種申請等受付事務、健康診査事業、予防接種事業等が行われている。

3. 予算の執行状況

一般会計の歳入は、予算現額 6,084,000 円に対し、収入済額 5,001,937 円で 82.21% の収入率である。

その主なものは、戸籍手数料、住民基本台帳手数料、印鑑証明等手数料、回収資源物売払収入である。

一般会計の歳出は、予算現額 2,146,000 円に対し、支出負担行為額 1,958,870 円で 91.28% の執行率である。

その主なものは、墓地管理人報酬、戸籍システム等通信料、交通安全啓発事業横断旗作成業務委託料である。

なお、予算の執行は適正に行われており、その関係する帳簿、書類等は適正に処理されていた。

◎ 西方市民生活課

1. 事務組織及び職員

西方市民生活課には3係が置かれ、課長ほか10名でそれぞれ事務を分掌している。

そのほか、地域包括ケア推進課職員1名が事務を兼任している。

2. 事務事業の実施状況

市民係では、諸証明等の交付・各種届出の受付・市税の収納等の窓口事務、真名子出張所業務、真名子夢ホール管理運營業務等が行われている。

生活環境交通係では、市民相談事業、交通安全対策事業、公害対策事業、不法投棄対策事業、ごみ収集委託事業、環境美化対策事業、狂犬病予防事業、墓地管理事業等が行われている。

保健福祉係では、日本赤十字事業、身体障がい等関連証明書発行事務、自立支援医療（更生医療）給付事業、身体障害者手帳及び療育手帳交付等申請受付事務、福祉タクシー料金助成事業、赤ちゃん誕生祝金事業、児童手当支給事業、介護保険各種申請等受付事務、健康診査事業、予防接種事業等が行われている。

3. 予算の執行状況

一般会計の歳入は、予算現額 3,142,000 円に対し、収入済額 3,247,844 円で 103.37%の収入率である。

その主なものは、戸籍手数料、住民基本台帳手数料、印鑑証明等手数料、回収資源物売払収入である。

一般会計の歳出は、予算現額 6,157,000 円に対し、支出負担行為額 5,601,179 円で 90.97%の執行率である。

その主なものは、臨時職員賃金、真名子夢ホール電気料及び水道料並びに機械警備等委託料である。

なお、予算の執行は適正に行われており、その関係する帳簿、書類等は適正に処理されていた。

◎ 岩舟市民生活課

1. 事務組織及び職員

岩舟市民生活課には3係が置かれ、課長ほか14名でそれぞれ事務を分掌している。

そのほか、地域包括ケア推進課職員1名が事務を兼任している。

2. 事務事業の実施状況

市民係では、諸証明等の交付・各種届出の受付・市税の収納等の窓口事務が行われている。

生活環境交通係では、市民相談事業、交通安全対策事業、公害対策事業、不法投棄対策事業、ごみ収集委託事業、環境美化対策事業、狂犬病予防事業等が行われている。

保健福祉係では、日本赤十字事業、身体障がい等関連証明書発行事務、自立支援医療（更生医療）給付事業、身体障害者手帳及び療育手帳交付等申請受付事務、福祉タクシー料金助成事業、赤ちゃん誕生祝金事業、児童手当支給事業、介護保険各種申請等受付事務、健康診査事業、予防接種事業等が行われている。

3. 予算の執行状況

一般会計の歳入は、予算現額 6,320,000 円に対し、収入済額 6,548,047 円で 103.61%の収入率である。

その主なものは、戸籍手数料、住民基本台帳手数料、印鑑証明等手数料、回収資源物売払収入である。

一般会計の歳出は、予算現額 923,000 円に対し、支出負担行為額 852,202 円で 92.33%の執行率である。

その主なものは、窓口一般事務費消耗品代である。

なお、予算の執行は適正に行われており、その関係する帳簿、書類等は適正に処理されていた。